

昭和五七年（一九八二）

- 4・1 企画財政課に市史編さん担当が設置される
- （各市の組織体系等の調査開始）
- 4・22～10・5 各市の市史編さん室を訪問
- （日野・町田・保谷・狛江・秋川・国分寺の各市）
- 昭和五八年（一九八三）
- 6・15 市議会総務委員会で市史編さん事業を説明
- 6・20 市議会全員協議会で市史編さん事業を説明
- 8・25 埼玉県八潮市史編さん室を訪問
- 9・14 市議会総務委員会で市史編さん委員会条例（案）を説明
- 10・1 市史編さん委員会条例が施行される
- 市史編集専門委員設置規則が施行される
- 10・29 市史編さん委員を委嘱（16人）
- 第1回編さん委員会
- （各市編さん状況、会長選出、編さん概要、編集専門委員の選考）

- 11・5 市史編集専門委員委嘱（7人）
- 第1回編集専門委員会
- （代表委員の選出について）
- 12・23 第2回編集専門委員会
- （市史編さん大綱、59年度予算、定例会議の設置について）
- 昭和五九年（一九八四）
- 1・10 第3回編集専門委員会
- （市史編さん大綱原案について）
- 2・26 第4回編集専門委員会
- （市史編さん大綱、59年度予算）
- 第2回編さん委員会
- （編集専門委員との合同会議、福生市史編さん大綱策定、59年度予算について）
- 3・22 第5回編集専門委員会
- （59年度編集活動計画の策定について）
- 3・28～3・29 逢左文庫（愛知県）等を研究視察（北原・新井委員、事務局）
- 4・17 第6回編集専門委員会

- （全体の事業計画について）
- 5・11 民俗班調査研究会
- 5・22 編集専門委員が田村編さん委員会会長宅を表敬訪問
- 第7回編集専門委員会
- （下期以降の計画計画について）
- 5・24 民俗班調査研究会
- 6・14 第8回編集専門委員会
- （長期事業の展望、市内所蔵文書とマイクロフィルム撮影について）
- 6・15 石川元八家・内出英雄家・野島茂雄家より古文書を拝借
- 6・16 北原代表編集委員、熊川の石川彌



八郎家訪問

6・18～7・17 借用古文書のマイクロフ

イルム撮影

(予算、史料集と本編の構想について)

の合同会議)

3・7～3・8 奥三河郷土館研究視察

(河上・久保田委員、事務局)

7・6 民俗班調査研究会

11・5 民俗班調査研究会

3・15 民俗班調査研究会

7・10 第9回編集専門委員会

12・4 第13回編集専門委員会

3・26 第16回編集専門委員会

(市史研究誌の発刊、マイクロフィルム

の撮影について)

(研究誌、60年度予算について)

イルムの撮影について)

12・7 民俗班調査研究会

3・28 福生町誌編集委員と座談会

7・11 横田寿光家・宮本豊貞家・伊藤寿

12・23～12・26 第13号遺跡を発掘調査

(福生町誌編集委員9人、市史編集専門委員5人、市長、企画財政

名家より古文書拝借

昭和六〇年(一九八五)

部長、事務局)

8・13 現代部門の人口動態調査はじまる

1・4 市史編さん室が商協ビルに移転

現代部門の商店街調査はじまる

8・31 民俗班調査研究会

1・8 第14回編集専門委員会

現代部門の商店街調査はじまる

9・4 第10回編集専門委員会

(通史編と資料編の構成、研究誌

(研究誌について)

について)

9・12 現代部門の農業実態調査はじまる

1・10 中世部門の中世資料の検索はじま

9・20 近代部門の明治期以降新聞調査は

じまる

じまる

10・2 第11回編集専門委員会

1・18 民俗班調査研究会

(研究誌、60年度予算について)

2・8 民俗班調査研究会

10・5 民俗班調査研究会

2・20 第15回編集専門委員会

機構改革により「市史編さん室」

(59年度活動、今後の事業計画、60

10・15 となる。組織は室長(兼任)1名・

年度予算について)

主査1名・主事1名

第3回編さん委員会

11・1 第12回編集専門委員会

(59年度活動、今後の事業計画、60